

いけだ

# 議会だより

No.127

平成20年2月1日  
発行



▲迫力ある、素晴らしい合唱、いい思い出になるでしょう（池田中学校）

12月  
定例議会

●ホームページ●

<http://www.town.ikeda.gifu.jp/gikaki/gikai.htm>

●E-mail●

[yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp](mailto:yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp)

## 主な内容

平成19年12月議会	2
一般質問	3~8
委員会レポート	9~11
研修報告	12~13
編集後記	14

# 第4回 定例会

19年度補正予算案	11件
19年度土地改良徴収案	1件
条例改正案	4件
規約変更	3件

12月3日  
▼  
12月11日

◎いずれも賛成多数で可決・承認◎

請願 1 件（最低保障年金制度創設意見書） 継続審議

## 歳入・歳出予算総額 66億9,357万円

### 一般会計補正予算の内容

#### 歳入

(単位：千円)

科目	補正額
分担金及び負担金	△5,075
国庫支出金	7,542
県支出金	△23,401
寄附金	54
諸収入	△10,015
計	△30,895

#### 歳出

(単位：千円)

科目	補正額
議会費	93
総務費	△9,031
民生費	6,473
衛生費	△5,290
農林水産業費	△48,038
土木費	17,145
消防費	4,926
教育費	△5,167
公債費	△9,129
予備費	17,123
計	△30,895

#### 歳入の主なもの

◇公立保育園児数の変動による減額

◇私立保育園児数増による国庫金の追加

◇粕川大橋耐震事業の計画見送りによる補助金の減額

#### 歳出の主なもの

◇職員給及び手当など

1、862万円の減額

◇県議選挙の手当、需要費

439万円の減額

◇乳幼児扶助対象者増により

289万円の追加

◇私立保育園児の増により

533万円の追加

◇粕川大橋補強の計画見送りに

より4、513万円の減額

◇池田明神線480万円減額

◇道の駅整備で

1、970万円の追加

◇自主防災資材補助金

382万円の追加

◇中央公民館の音響改修で

648万円の減額

# 一般質問



窪田弘子 議員

**町長**  
一か所にして建てたら10億はかかる。難しい。

年間58万人も訪れる県下屈指の温泉にふさわしい施設を目指すべきだ。  
南の2万㎡の町有地をこれから10年かけて町民参加で整備して行けば、すばらしい温泉ゾーンができる。道の駅は将来計画にも、今の温泉客にも駐車場が遠くなり邪魔になる。

## 将来の池田温泉について 最も望ましい姿は

### 町の活性化につながるように

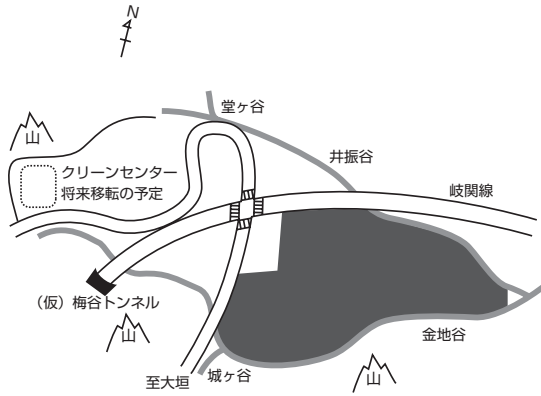
不要不急の物産センター主体の道の駅に3億5千万円かけるのならば下水道に回してほしい。1年分北へ進む。あるいは八幡小改築に当てれば半分なり1/3の資金となる。

**町長**

遊休農地で農産物を

**町長**

いろいろな楽しんで頂



▲池田温泉周辺の道と谷  
■町有地（土地開発公社のも含む）

本館・新館・道の駅と統一性のない建物が3つでき道の駅が一番立地条件がいいとは？

作ってもらい農業の活性化を図る。

**▶私の提案**  
今温泉の建っている所は、すべて借地。将来は、感謝して地主にお返しする。10年お金をためて立地条件の格段にいい町有地に1つ建てる。

**▶町の予定**  
将来は新館と本館を空中廊下でつなぐ。お客様に散策等、時間をかけ楽しんでもらうようにする。

## 下水道事業の情報公開を

すべて出して行く

下水道を利用できる最初の地区は平成9年、最後は平成38年と池田町は30年のサービスの格差。神戸町は14年だ。都市計画の有無にもよる。やむを得ない。この事業が全町完成するまで優先順位一番に。余分な事、無駄な事は

やらない強い決意でお願いする。

**町長**

北の方はまだ20年も待つ事になる。一日でも早く進める。

**町長**

十分研究する。

将来は維持管理費は利用料で賄うべきだが今はどうか。

**町長**

1軒当たり年間  
(18年度決算)  
農集維持費12・6万円  
利用料 6・7万円  
公共下水費9・3万円  
利用料 4・7万円

## 町民参加型の公募公債で道の駅建設を積極的に！



竹中芳弘 議員

財政状況を見ながら、県指導のもと慎重に考えたい

池田温泉と共合した形で道の駅を建設することは町の活性化と活力あるまちづくりにはぜひ必要だ。その建設資金に町民が多く参加出来るよう資金を募集して利息を還元する等町民の作った「道の駅」の認識によって積極的に建設を促進すべきでないかと思うがどうか。



「奥びわ湖水の駅」 いっぱいの地元農産物

**町長** 池田温泉を中心として第4次総合計画の後期分にあけており、他町との交流を図り活力ある地域づくりをしていきたい。町債の発行も視野に入れながら、町財政状況と県の指導を得て、十分研究していきたい。

**町長** 主要地方道53号線の平野庄橋からの、4車線化と合わせてトンネルの開通する状況にあるので当然看板もふえたと予想される。景観上の問題として規制していく必要がある、地

国道417号線から温泉に通じる道路沿いに大小さまざまな、多くの看板が立ちだし、岐阜方面への景観や夜景が見づらくなった。池田温泉の評価も下りかねない。県条例の美観風致地域の指定と合わせて、「町条例」を作り看板規制すべきだと思うがどうか。



温泉付近いっぱい看板

## 岐阜・関ヶ原線の屋外広告物規制を

知事の認可が必要なので、今後の動向を見て十分検討する

元・商工会・自治会と十分協議をして地域を指定する必要がある。県と十分協議して進めたい。



町営住宅跡地



遠藤和雄 議員

町営住宅の取り壊しが進んでいる。空地を地域の防災拠点や児童公園として残す事は出来ないか。

町長

空地が出来た部分について防災上、地域の身近な公園として有効活用も十分考えられる。遊具はいらさない、安心して遊ばせる場所が欲しいと、アンケート結果も出ている。地域の公園として、300㎡位を確保して、地元管理で進めていけるのではないか。今後、跡地利用検討会などを作り、地域として活用してもらおう事も出来るのではないか。

町営住宅の跡地を有効活用せよ

## 家庭教育の充実を



一人の母親は、百人の教師に勝る

いじめの問題を含めて、さまざまな青少年の犯罪等のニュースが飛びこんでくる。文部科学省国立研究所のアンケートの結果、日本の教育について、二人に一人が悪い方向に向かっていると感じている。又、家庭教育力の低下52・4%、社会モラルの低下35・7%という結果も出ている。「知徳体」と言うが、徳育は、基本的な事はすべて家庭教育に責任がある。今、家庭教育の在り方を真剣に考え、取り組んで行かなければならない。

ばならない。

教育長

いじめ問題については、「いじめ撲滅宣言づくり」で取り組んでいる。又、学校・家庭・地域社会との連携を密にして道徳教育を進めている。子ども達の教育に関しては、一人ひとりに生きる力をよく指し導き、ほほえみと感動のある学校教育に取り組む、家庭教育の充実に向けて鋭意努力している。

## 池田町への進入口の整備を



近岡 斌 議員



神戸町との境（センターポール）

池田町への南入口市橋区国道417号線西側の植栽は枝が張り信号が見にくいので、剪定してほしい。

東入口、関ヶ原線、上八幡地内に入ると、センターポールが22本の内、12本が無理に横断する車等により壊れている。カーブであり事故が心配されるので、早急に補修を願いたい。又417号線と関ヶ原線の

町長

交差点はいつも草が生い茂っている。植栽も手入れがされていない。年に何回位手入れがされているのか。

町内には、シルバー人材センターや造園業者があるので植栽の監理等町内分は町内の人で対処していただきたい。

国道、県道は揖斐土

木事務所が管理することになっており、定期的にはボランティアでお願いしたい。

センターポール入替は早急に対応してもらいます。



三町ふれあい広場

町長

三町大橋のトイレが汚れていた。又、男子用の小便器がない。取り付けは、無理なのか？

庁舎入口の環境方針のボードが回り込まないと見えない。何とかならないか。

に定期的にトイレ掃除をしてもらっている。

まわりの草などの清掃は地域の老人クラブ等をお願いしております。

環境方針のボードの位置は現在検討している。

町長

男子用の小便器は早急に取り付ける。シルバー人材センターの方

# 一般質問



倉地幸子 議員

町の情報は納税者である町民の情報であるという原点からすれば大きな事業や計画は事前に町民に公開されるべきではないか。池田温泉・道の駅の事業は、賛否以前に、多くの住民には知らされていない。広報や町のホームページでも構想(計画)を知らせ、意見をもらって合意形成を図るべきではないか。

## 町の事業について 町民との合意形成を！



道の駅の模型 (池田温泉新館ロビー)

町長

昨年11月から各地区で顔を見ながら財政状況や事業の話をしている。(12月末で12地区終了)

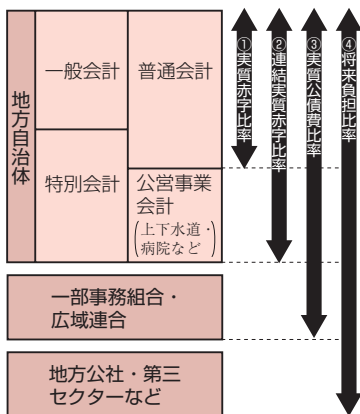
## 変わる公会計制度を 住民にわかりやすく！

昨年6月「自治体財政健全化法」が制定された。これまでの家計簿のような単式簿記から企業方式の複式簿記へ変わる。広報ではもっと町民にわかりやすい方法をお願いしたい。広報にあった行政コスト計算書の「昨年より4億2700万円多い行政コストで運営されています」と言う不足を表すマークが付いているのは、赤字なのか、中身の説明を。

町長

夕張市の破綻もあり、すべての会計を一つにして比率を見る連結決算

四つの財政指標の対象となる会計の範囲



行政コスト計	a	6,282,321
【収入項目】		
1. 使用料・手数料等	b	460,385
	b/a	7.3%
2. 国庫(県)支出金	c	459,681
	c/a	7.3%
3. 一般財源	d	4,685,871
	d/a	74.6%
収入計 (b+c+d)		5,605,937
4. 正味資産国庫(県)支出金償却額	f	249,473
5. 期首一般財源等		19,869,564
収支差引 (e-a+f)		△426,911
6. 期末一般財源等		19,442,683

算の企業会計へ移行する。一定の水準を超えて悪化すると地方債の発行の制限や財政再建団体となる。今年の決算から適用される。皆さんにわかりやすいものを示したい。  
4億2700万円については、今後、研究・分析して説明したい。

## まちづくり(自治) 基本条例の制定を！

まちづくりを進めるための基本的なルールが必要だ。情報が一部に偏らず公平に行き届く仕組みを確立するために「まちづくり基本条例」または「自治基本条例」が必要ではないか。

町長

条例は時代の流れだ。住民・議会・執行者の責務を明文化する必要があると感じている。

## 中学生の通院医療費 妊婦検診の無料化を！



野網義一 議員

少子化対策として福祉医療費助成制度による通院の無料化も中学校卒業まで（県内では大野町や安八町、輪之内町など6つの自治体で実施）の拡充と、安心して出産できるように妊婦検診の無料化を要求。

町長

中学校卒業まで無料化すると年間2、400万円必要。財政的に厳しいが、周辺自治体や県の動向を見ながら検討したい。中学生の入院費用については窓口無料化する。妊婦検診の無料化は検討している。

## 清流国体の準備を

平成24年に岐阜清流国体が決定し、池田町の総合体育館ではバドミントンが行われる。試合会場の総合体育館はもちろん練習会場となる町内各学校の体育館の整備や500人近い監督や選手の民泊も大きな問題となる。国体を一過性の行事にするな。

町長

来年職員を1名配置して準備に入る。競技施設の整備、競技の運営計画、宿泊・輸送計画等は関係者と協議に入っている。競技力・健康づくりの推進、池田町の魅力をPRする絶好の機会としたい。

## 曇り止めカーブミラーの増設を！

曇らないカーブミラーを平成16年17年に試験的に設置してもらったが現在も効果が薄れることなく有効性が実証された。増設されたい。

町長

大変効果は出ているが通常のものに比べ3割ほど高いので、交通安全上必要度の高いところから順次設置してゆきたい。

## 問題多い 後期高齢者医療制度

75歳以上の高齢者だけを対象に後期高齢者医療制度が平成20年4月より実施されるが、保険料が払えない人から保険証を取り上げたり、必要な医療に制限を加えるなど大変問題がある。改善を求める。

町長

池田町だけではどうにもならないがいろいろな諸問題があるのも事実。町村会を通じ国へ要望したい。

◎その他企業誘致について質問した。



左は曇り防止 右は通常のミラー  
(願成寺地内)



# 総務委員会

## 付託案件

- ◎条例の改正
- ◎平成19年度補正予算の認定

## 主な審査の内容

### ① 条例改正の説明

池田町の例規集（町運営の基本法⇨条例を書いた本）をインターネットでも住民が閲覧できるように、データ化を進めている。今までの縦書きも横書きに改める。

**Q** いつからそうなるのか。

**A** 3月までにデータ化し、

4月から住民に見てもらえるようにしたい。

**Q** 費用はどの位かかるか。

**A** 当初予算の357万円で行う。

**Q** 他町村ではどうなっている。

**A** 市はすでにやっている。

が、町村ではまだ数ヶ所だ。

**Q** 植林の箇所など現実に行われていない条例・規則・要綱もあるが。

**A** この際、合理的な例規集になるよう努める。

**要望** 目次をつけたり、字を大きくしたり、一般町民にも分かり易いものにされたい。

**Q** 議員研修に訪れた飯田市は立派な住民自治基本条例ができていた。住民との協働が不可決となった現在、当町も制定すべきではないか。

**A** 住民・議会・執行者の分担を明記したものが基本条例。飯田市でも4年がかりだった。当町も議会と協議し、できるだけ早く作るべきと思う。

### ② 補正予算

**Q** 白鳥の土地のインターネット公売の応募状況は。

**A** 応募は1件で最低価格400万円で落札された。

**Q** 工業統計費が減だが

**A** 107件の事業所が対象で、調査員が10名から7名になった。

**Q** 地区公園の遊具についての増額の内容は。

**A** 近隣自治体での事故を受け、約30の区がペンキ塗り、撤去・補強など何らかの施工を考えている。

各区の遊具を点検した結果の一覧表を出します。

**Q** 自主防災整備補助金の概要は。

**A** 防災倉庫は12月末までに、各区に1基、計46基設置、防災資材は購入費の3分の2、上限20万円を補助する。

**要望** 町報でバランスシートを公表されたが、かんじんな所を分かり易く出されたい。



現在の例規集（町運営の基本法=条例を書いた本）  
厚さ13cm 重さ3kgあまり  
字が細かく、使い勝手がよくない



今度は横書きになる

# 民生文教委員会

## 付託案件

- 平成19年度
- ◎一般会計補正予算
- ◎国民健康保険特別会計補正予算
- ◎最低保障年金制度創設の意見書を国に提出を求める請願

## 主な審査の内容

- Q** 健康展では各地の活発な「いきいきサロン」の活動が紹介されていたが、今後、高齢者の健康増進対策として軽い運動プログラムを取り入れることは考えているか。
- A** 今までは食事や健康の話が多かったが、一部では運動を取り入れているので来年度からは重点的に考えたい。
- Q** 中央公民館での催しの際に非常口の扱いはどうなっているか。



下東野地区のいきいきサロン

- A** 必ず南北ともに開けるようにしている。
- Q** 指導要領の改訂がされて、小学校の授業時間数が278時間、中学校で105時間増え、総合学習が減る。学校現場の支援体制は大丈夫か。
- A** 総合学習の時間が国語・社会・理科・体育へ

- A** 各学校の校長の責任において、個人懇談や家庭へ配るなどそれぞれの方法でお知らせした。
- Q** 全国学力テストの結果が出たが子どもや親へはどのように伝えられたのか。
- A** 移住していくが、子どもたちの「生きる力」を大事にしたい。学ぶ意欲・思いやりの心・たくましい体のバランスの取れた人格形成を図りたい。

- Q** 八幡小学校の児童館・児童クラブが建設中であるが、児童クラブの先生は現状の2名か増員か。
- A** 子どもの定員は約40名を考えているので先生も児童館2名・児童クラブ2名と考えている。
- Q** 池田公園の古いトイレは使用できない。物置にしているかどうか。
- A** 中の便槽を埋めて倉庫にしたい。

- Q** 今年4月から始まる特定健診の目標数値は24年度に65%、保健指導45%、メタボ予備軍の減少率10%であるが、可能であるのか。
- A** 5年後にはどれか目標を達成しないと補助金をカットされる。受診率をあげたいが本人の意識が第一である。池田町には病院・医院が4つしかないで、今年度からは郡内ならどこでも健康診断ができるように体制づくりをしている。一時的に

医療費はあがるかもしれないが、長い目で見て町民の健康管理をやらなさいといけない。結核検診でも個人へのハガキ・広報車・有線とあらゆる方法でお知らせするが、受診率が上がらない。自分の健康について真剣に考えて受診していただきたい。

40～74歳の国保加入者を対象とした基本健診受診率の推移

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
H17	4,235	1,282	30.3
H18	4,317	1,445	33.5
H19	4,302	1,466	34.1

↓  
5年後に65%へ!!

○最低保障年金制度の請願は継続審議となりました。

# 建設産業委員会

## 付託案件

- 平成19年度補正予算関係
- ◎一般会計
- ◎南部簡易水道
- ◎公共下水道
- ◎水道事業会計

## 主な審査の内容

**Q** 土木土地改良事業の経費の分担金徴収について内容及び受益者はどれだけのか。

**A** 市橋赤坂用水堰の塗装及びシリンドーのオーバーホール。受益者は片山南・市橋地区の東川兩岸の水田面積1、060アールの65人、総事業費は826万円で、賦課徴収は40%の330万円。

**Q** 道の駅調査設計委託料1、970万の内訳は。

**A** 道の駅2万㎡のうち町は14、660㎡造成、土質調査2箇所、調整池、

排水、緑地の実施設計と各種協議書類の作成。

(今回は建築物の設計は含まれていない)

残りは県が北側と西側の道路の取り付け道路分と駐車場など5、340㎡の路線測量全体と平板測量の修正を行う。

**Q** (仮称)梅谷トンネルは

いつ開通するのか。

**A** 平成22年5月の開通をめぐっている。遅れている梅谷側も新年度には着工される。

## 要望

温泉の周辺も含めて点としての道の駅ではなく、池田町全体の大きな事業として進められたい。

**Q** 水曜日休みの池田温泉新館の看板が、本館が営業しているにもかかわらず『本日休業日』の文字



この看板を見たら本館が営業しているとは思えない



さわやかウォーキング (11/23 霞間ヶ溪)

が目立ち、温泉に入れないうと勘違いして帰られるケースがある。本館は営業していることを示す看板にすべき。

**A** 以前からわかりづらいという指摘を受けていた。本館は営業していることがわかるよう早速改善する。

**Q** JR垂井駅と養老鉄道池野駅間で池田温泉や霞間ヶ溪を経由してさわやかウォーキングが実施された。今回霞間ヶ溪に臨時足湯がセットされたが

どれくらい利用されたか。

**A** 全体で1530人参加。池田温泉には300人、足湯は130人の利用があった。池野駅で町のPRを行った。今後も工夫しながら養老鉄道の利用促進や町のPRを行なっていきたい。

**Q** 管渠かんきょ工事に上水道の補償金が1080万円あるが、水道の切り直し関係か。

**A** 3つの工区で約250mの仮給水工事を行うもの。

# 研修報告

H19/11/12~11/13

議員15名  
町長  
職員1名  
計17名

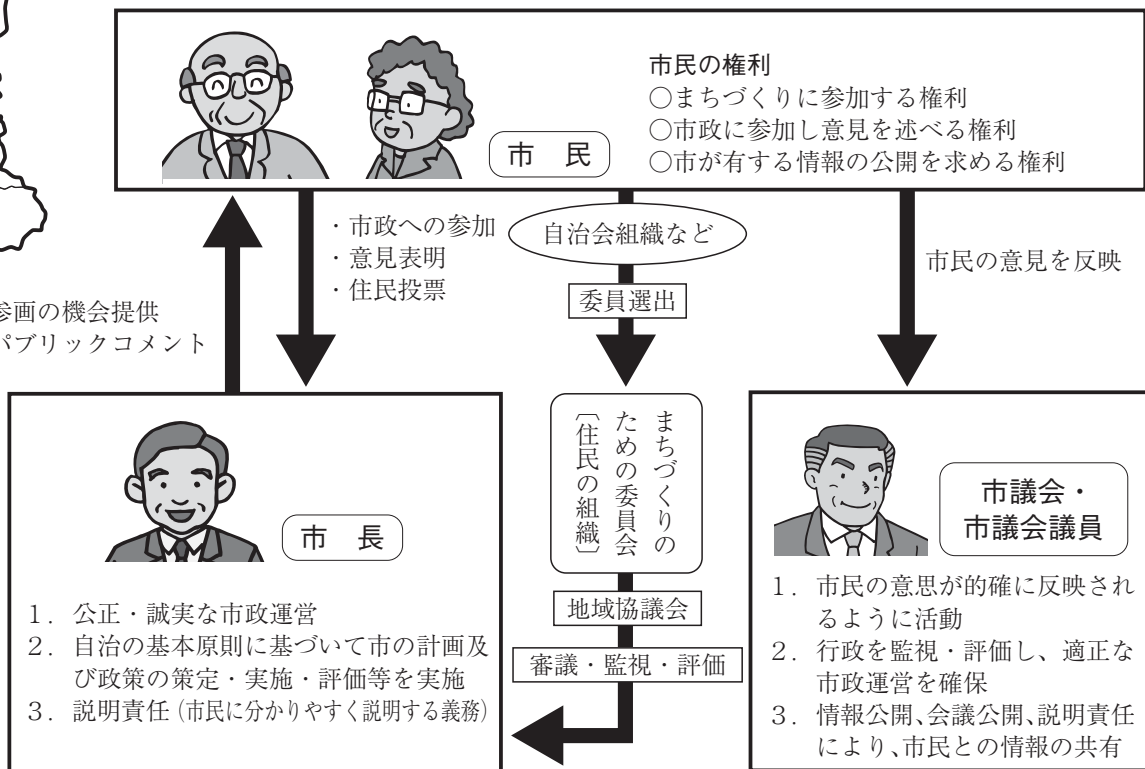


## 飯田市

全国で初めて議会が中心となって  
制定した「自治基本条例」

### 自治基本条例のあらまし

【自治の基本原則】 市民主体の原則 情報共有の原則 参加協働の原則



## 志野・織部



研修風景



**条例制定の目的**  
政策決定や事業評価に住民の意思を反映させ、事業実施に住民が参加できる住民自治の基本理念を規定するため

**経過**  
H14から4年をかけてH18年議会提案として提出・議決・その間20地区で説明会

### 下水道事業について

飯田市の公共下水道の使用料金について  
使用料をすべて私費となるとあまりに高くなるため、3年ごとに料金改定し、従量制を採用している。  
(例) 一般用は8立方メートルまで1,100円(基本使用料) それ以上は1立方メートルにつき148円。

レストランなど。  
。円、株式会社「土岐美」  
。ポットとなる。

先進地に  
学ぶ

# 池田町議会

## 伊那市

### 特定健康診断に向けて

今年4月から、全国一斉に特定健康診断が始まります。  
それに先駆けて独自の取り組みをして成果をあげています。

国保受診者のうち  
生活習慣病25%

その生活習慣病のうち  
高血圧疾患35%

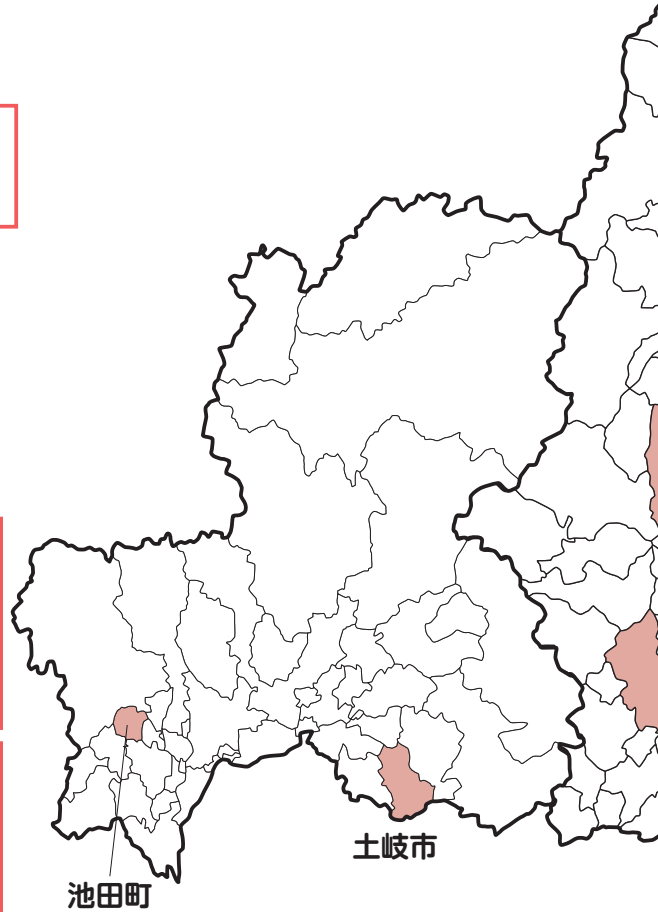
↓  
〈対策〉

- ・保健師・管理衛生士の配置体制を充実
- ・国保の健康診断の受診率をH20年度は35%までに上げる
- ・住民への周知
- ・保健指導のアウトソーシング（外部委託）はしない。

伊那市の老人医療費は1人あたり……65万339円（H18）

長野県全体は……68万7千円／人  
池田町は……67万円／人

44位 / 81市町村



## 塩尻市

### 道の駅「小坂田公園」

総事業費：総額33億4,900万円  
工事着工：昭和54年～平成7年完成

#### 遊びイッパイ

ゴーカート場・市民プール・  
アスレチック・多目的広場など

#### 課題

施設利用料は年間2千万円を超えるが、  
維持管理費に苦勞している。



## 土岐市

### 民間委託 道の駅「陶匠の里」



年間利用者：78万人

特徴：地場産業の美濃焼の直売・  
交通の便よく利用者増加中  
・出資割合は土岐市が1千万  
濃焼卸センター」2千万円  
・どんぶり会館より人気のス

# 行財政改革特別委員会

## 県から市町村への権限移譲について説明

### 主な審査の内容

**Q** 権限移譲数は相当な数であるが、財政支援はあるか。

**A** 交付要綱に従い法令に基づく共通経費と処理件数で算出。法令に基づいたものは1法令あたり3万円の手数料等を差引いた額。

**Q** 職員を増員しては意味がない。現在の職員で処理出来るか。

**A** すべての項目を受けるわけではない。処理件数が多い事務については検討の必要がある。人件費の負担及び人員派遣を県に要望している。

**Q** 現在受けた事務について職員の負担になっていないか、どの課が多いか。

**A** 処理件数が少なくても苦情対応や説明等の事務量がふえた。健康福祉課、建設課関係が多い。

**Q** 資格や免許等が必要な事務はあるか。

**A** 資格、専門的知識を必要とする

事務もあり、今後県との調整が必要となる。

**Q** 近隣の町とはどういう対応をするのか。

**A** 担当課で足並みをそろえて受けようとしている。

### 県から市町村への権限移譲趣旨

「住民に身近な事務は住民に最も身近な市町村が処理する事が望ましい」という考えに立ち、平成10年度より進められている。

### 県から市町村への権限移譲の概要

県内市町村における権限移譲（事務処理の特例）の状況の分析

	県下	池田町
第1次移譲以前に市町村へ委任していた事務	159項目	70項目
第1次移譲事務（平成10年度～）	93項目	60項目
第2次移譲事務（平成12年度～）	230項目	66項目
第3次移譲事務（H17先行分含む）	430項目	371項目
計	912項目	567項目

（※H19 都市計画法37条関係改正に伴い1項目増となり912項目）

# 下水道特別委員会

### 主な審査の内容

### 平成19年度下水道工事計画、進捗状況の説明

20年度予定として国道417号線を西に越えて田畑地内、池野境まで進め、22年度までには霞間ヶ溪街道付近までの予定。随時北の方に進めてゆく。当初計画より1年以上進んでいる。又、接続件数は11月現在906件。市橋、片山地区は79・5%の接続率である。

**Q** 下水道使用料の見直しはどのようにするのか。

**A** 池田町として下水道料金を今後3年毎に見直しの議論をする。従量制（メーター制）も考慮して、住民参加の中で十分話し合いをし、理解を求めて進めていく。家屋間距離の問題については来年の流域別計画の中で十分検討する。

議員は地域の行事等に出席した場合に金品を贈ることを禁止されています。

議員は、公職選挙法により、選挙区内の人や団体に対して寄附をすることは、いかなる名目であっても禁止されています。祭り、運動会、各種会合など、地域の行事に招かれた議員は、飲み物・弁当の接待等を受けたお礼として金品を贈った場合は、たとえどんな名目であっても寄附をしたこととなります。

## 編集後記

昨年四月の議会構成で、私ども六名が選任されましたが、あつという間に新しい年を迎えました、今号が最後の編集になりました。

みなさまに親しまれる「議会だより」を目ざし、また町民と議会の架橋になるよう町内の諸問題をわかりやすく伝えるため、記事に写真を多く取り入れ読んで戴けるよう工夫してお届けしてまいりました。

今後ともみなさまの、ご意見をお聞きしながら愛読される「議会だより」になることを期待し最後の後記とします。

編集委員長 安田正治  
副委員長 窪田弘子  
委員 野田義一  
松岡雅子  
倉地幸子  
竹中芳弘